

第5回 情報リテラシーゼミナール 外部講師によるゼミ実施報告書

鈴木 大輔（東北大学大学院情報科学研究科 教育研究支援者）

場所
情報科学研究科棟 5階 512
日時
2009年5月15日（木）16時～
講師および演題
現代韓国におけるインターネット選挙の動向とその課題 高 選圭（韓国中央選挙管理委員会選挙研修院 教授）
参加者
本プログラム担当教員，本プログラム履修生
概要および成果
<p>韓国は，2008年の国政選挙に電子投票が本格的に導入された。本講義では韓国におけるITの政治過程への影響について，講義が行われた。</p> <p>概要</p> <p>1) 電子投票: 票を入れる行為を電子化した投票。投票所における投票で電子機器を用いて行う投票など。 2) インターネット投票: インターネットなどのネットワークを介した投票。 3) モバイル投票: 携帯電話を用いた投票。</p> <p>韓国における電子投票の導入背景として，1) 投票率の持続的下落に対する対応，2) 選挙訴訟の増加などが挙げられるほか，3) 選挙の日常化による管理費用の抑制，4) 疑問票・無効用の問題など挙げられる。電子政府構築による行政システムの構造改革や，電子民主主義到来を前提とする民主主義プロセスの再設計という意味でも電子投票が求められている。したがって，電子投票の導入は，選挙プロセス全般の情報化に関する国家プロジェクトであり，「IT先端国家」イメージから「IT政治の強国」という国家イメージへ作り直す必要性からも電子投票が推進されている。</p> <p>電子選挙システムの構成</p> <p>韓国の電子選挙システムは，以下の4つのシステムから構成される。</p> <p>1) 統合選挙名簿確認システム: 統合選挙人名簿データベースとオンラインで連結する。また，全国どこにでもリアルタイムで有権者を確認でき，投票を可能とする。選挙人の確認と電子投票券を発給する。指紋スキャンあるいは電子捺印をする。 2) 電子投票 (e-voting) システム: 全国候補者情報を搭載する。タッチスクリーン方式の投票。視覚障害者の</p>

ための点字／音声案内をする。投票結果を記録紙に印刷して確認する。投票結果を記録紙に印刷して確認する。スマートカードの認識や障害発生などをモニタリングする。

- 3) **電子開票システム**: 候補者別投票結果を集計する。投票所別集計, 市町村別など多様な集計管理を行う。
- 4) **電子検索システム**: 投票記録紙を自動スキャン。参観人／選挙管理委員確認のための投票記録紙印刷内容を大型モニターに映す。OCR, Barcode, Image Scanning。

有権者本人確認の手続き

- ・ 本人確認→電子署名→投票カード

電子投票の手続き

- ・ 投票カード挿入→選挙区候補者の表示→候補者選択（確認 or 取り消し）→投票結果の記録→印刷内容選択候補の確認や取り消し→投票結果保存→投票カードの権限削除→投票カード

電子投票の導入に伴う問題点

電子投票導入に伴う問題点として、システムの信頼性（DRTs: Direct Recording Electronic System）や個人情報保護の確保、秘密投票の確保などが挙げられる。また、投票結果の操作やハッキングなどによる投票結果の流出、代理投票や強制投票の可能性、投票参加の公平性（Digital Divide）なども挙げられる。

インターネット選挙運動の増加

近年、韓国では選挙運動としてインターネットの活用が増えてきた。たとえば、選挙運動としてインターネット上で候補者をサポートするボランティア活動やオンライン献金、政党・候補者の政策・公約決定（e-voting）、候補者のブログやHPの開設、政党・候補者と有権者間の政策討論などが行われている。また近年では、後援会や政治家のファンクラブもインターネット上で開設されるケースも増えてきている。

政治のIT化がもたらすもの

政治のIT化によって政治参加空間が拡大し、政治参加自体が質的に変化し、住民の政治参加の意識向上につながる。また、政策決定過程の透明性、民主性が確保されることで、満足度向上につながることを考えられ、民主主義のup-gradeにつながると考えられる。また、政治的資源と権力の再編を可能とし、新しい政治コミュニケーション生み、電子民主主義という新たな政治形態を生むと考えられる。

参考資料

- 高 選圭 (2005). 電子行政 韓国の電子投票と選挙管理プロセスの再設計—なぜ国政選挙で電子投票を導入するのか ITpro (<http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/govtech/20050905/220571/>)
- 高 選圭 (2005). 連載 韓国の電子自治体事情 第6回 ソウル特別市 江南区—世界一の電子自治体・電子民主主義を目指すComputerworld.jp (<http://www.computerworld.jp/news/trd/41601.html>)